

還付金等詐欺の新手口に注意！

ATMで振込をさせる従来の還付金等詐欺に加え、暗証番号を聞き出してキャッシュカードをだまし取る新たな手口の被害が多発しています！

還付金等詐欺の手口

- ① 市役所等の職員を名のる者から電話があり、「**還付金があります。**」「口座に入金しますが、どこの金融機関を利用していますか？」「後ほど金融機関から連絡があります。」等と言われる。

従来の手口(ATM誘導型)

- ② 金融機関職員を名のる者から電話があり、「携帯電話とキャッシュカードを持って、ATMに行ってください。」等と言われ、無人ATMに誘導される。
- ③ 携帯電話で通話しながら相手の指示通りにATMを操作すると、犯人の口座に振り込みをさせられてしまう。

新手口

キャッシュカードをだまし取る手口

- ② 金融機関職員を名のる者から電話があり、「還付金の振り込みを行います。振込後、キャッシュカードの交換手続きを行います。」等と言われる。
- ③ その後、「同じ暗証番号にするので**暗証番号を教えて。**」等と言われる。
暗証番号を教えてしまうと、職員を名のる者が訪問し、キャッシュカードをだまし取られ、預貯金を引き出されてしまう。

～防犯ポイント～

◇ 「暗証番号を教えて」は詐欺です！

金融機関等が暗証番号を電話で確認することはありません。

◇ 絶対に「キャッシュカード」を他人に渡してはいけません！

警察官や銀行協会等がキャッシュカードを預かることはありません。

◇ 必ず誰かに相談する！

電話でお金の話が出た時は要注意。すぐに行動せず、必ず家族や知人、警察に相談してください。

◇ 調べた番号に折り返し電話をする！

銀行協会などからの電話でお金の話が出た時は、電話帳などで調べた番号に折り返して事実確認をしましょう。

◇ 固定電話に防犯対策をする！

犯人からの働き掛けの多くが固定電話です。「知らない番号からの電話に出ない。」「常時留守番電話に設定し、相手の用件を確認してから応答する。」といった対策が有効です。

